



静かに新年の待つ阿蘇神社社頭
(旧村社・御祭神健甞龍命)

社報
あそみや

平成14年1月1日
第 30 号
発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋名862
☎ 0957-43-5235

天馬空行

阿蘇神社

宮司 大島 大明

平成十四年の初春を言祝ぎ、氏子崇敬者皆様方の御多祥を祈念申し上げますとともに、本年も昨年同様の御高配と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

十二支の第七番目である「午」は、動物の馬を当てます。馬は古来より神の国と人の世とをつなぐ聖なる乗りものとして大切にされてまいりました。

延喜式によると雨乞いには「黒

毛の馬」を、止雨の祈願には「白馬」を神馬として神社に奉納したとあります。現在神社で授与する絵馬に馬の絵が描かれているのは、神馬を奉納するという意味があります。また絵馬の形は既舎を現しています。

新しい一年、大空を自由に駆けめぐる天馬の如く、氏子崇敬者各位が力強く、そして勢いよく活動されますようお願いいたします。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培ひ、太平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を発揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

一、世のため人のために奉仕し、

一、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、

一、神の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

一、神の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

奉祝

内親王殿下御誕生

皇太子妃雅子殿下には、十二月一日午後二時四十三分、皇居内の宮内庁病院で内親王殿下を御出産になられた。国民待望の皇孫殿下の御誕生であり、健やかに御成長されますことを祈念申し上げたいと思います。七日には命名の儀が執り行われ

御名 愛子(あいこ)

御称号 敬宮(としのみや)

御印 ゴヨウツツジ

と発表されました。

皇族の御名は二文字で男子の場合は「仁」、侍史の場合は「子」が付くのが伝統であり、一部例外もあるが平安期より続いています。

御称号は幼少期の御称号で、御印は身の回りに付けるもので草木の内より選ばれます。

平成十四年 節分祭豆撒き奉仕者募集

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(日曜)に行われます。阿蘇神社

の節分祭は、近年では多良見町の迎春行事として定着し、町内外より多くの方が一年間の福を求めて参拝されるようになりました。

午(うま)歳生まれの皆さん、豆撒き行事に是非ご参加下さい。

【募集要項】

一、日時

二月三日(日曜日)

豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時三十分

三回目 午後八時二十分

※集合は袴への着替えのため、いずれも四十分前となります。

二、募集人員

一回 七名 合計二十一名

男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

◇今年の年男・年女(午年の人)

平成十二年生、昭和五十三年生

昭和四十一年生、昭和二十九年生

昭和十七年生、昭和五年生

大正七年生、

三、参加料

大人 八千円

子供 五千円

(記念写真及び記念品を含む)

四、申込方法

住所・氏名・生年月日と希望する時間を紙(申込書は神社にあります)に書いて、参加料を添えて社務所へお届け下さい。

袴の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みをお願いいたします。

家族または友達と一緒に参加を希望される方は、その旨お知らせ願います。



三回目には一年間の幸を願って
365個の餅がまかれます

節分祭

節分というとは現在では二月の節分を指しますが、本来は春夏秋冬の四季の別れを節分といえます。阿蘇神社の節分行事は三つあり、

①節分祭②火焼神事③豆撒き行事が行われます。



境内には出店が並びます

①節分祭は午後五時に社殿で神社総代他の参列のもと行われます。氏子全てが恙なく春を迎えることを感謝し、一年間の開運招福を祈願します。

②火焼神事は旧年中の御神札・御守・破魔矢・熊手など神社より頒布された品々を焼き納めるお祭りで、境内に臨時の祭場を設けて行います。

初詣は阿蘇神社へ

一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい



阿蘇神社裏のイーグルパチンコ店の駐車場を借用しております。初詣などで神社へお越しの節はご利用下さい。

受検合格 他
厄入・厄払・
交通安全・開運招福
家内安全・商売繁昌

◎一月一日午前〇時より新年の祈願を随時受け付けます。

新年の祈願

平成14年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入男41歳 昭和37年生
女33歳 昭和45年生
厄払男42歳 昭和36年生
女34歳 昭和44年生

その他の大厄の年

男25歳 昭和53年生
女19歳 昭和59年生

◎ その他、男女とも22歳、28歳、37歳、49歳、52歳、58歳が厄年とされています。

還 暦 61歳 昭和17年生
古 稀 70歳 昭和 8年生
喜 寿 77歳 大正15年生

(昭和元年生)

米 寿 88歳 大正 4年生
◎その他、80歳を傘寿、90歳を卒寿、99歳を白寿、100歳を上寿といひます。

ご家族お揃いで是非ご参拝下さい

お願い

- ◎豆撒き行事は境内の特設舞台から、袴を身に着け、お祓いを受けた年男(女)が、開運招福の福豆(景品が当たるくじ付き)を撒くもので、総数三五〇〇袋の豆が撒かれます。
- ◎火焼神事(はやかしんじ)は、午後五時三〇分から午後九時までです。遅れないようにお持ち下さい。
- ◎旧年中の御神札・御守・破魔矢・熊手などの納め所として社殿前にテントを仮設しています。
- ◎神棚・神殿は一つにまとめ、陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ち下さい。
- ◎神社関係以外のもの、燃えないものが例年多く持ち込まれ、選別に苦慮しています。神社に関わりのないものは持ち込まないようお願いいたします。
- ◎ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。
- ◎人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは事前にはずし自宅で処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅で処分して下さい。

第10回 新年の運だめし Cross Word Puzzle

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。

正解者には阿蘇神社オリジナル記念品を10名(正解者多数の場合は抽選)に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着(ハガキは持参しても可)。

送り先 〒859-0401 西彼杵郡多良見町化屋名862 阿蘇神社パズル 係
(正解者多数の場合、抽選は2月3日節分の第1回豆撒き終了後に行います)

《タテのかぎ》

- ①お互いに助け合うこと。
- ②たもと。両腕を多う部分。
- ③自然に成るものではない。
- ④台所洗剤にはこれが大切。
- ⑤湯沸かし器。
- ⑥日本を代表する食べ物?
- ⑦熱血監督の代表というこの人。
- ⑧旅行をするときの必需品。

《ヨコのかぎ》

- ①御祭神は健甕龍命です。
- ②親からの授かりもの?
- ⑦日本人はこれの使い方がヘタといわれる。
- ⑧個人的には使えません。
- ⑩四方八方より多い?
- ⑫祝のことは
- ⑭無謀な人。冒険家にはこの人が多い。

◎ A~Dの文字を並べかえて下さい。
ヒント:意外な結果。番くるわせ。

①	②	③		④	⑤
⑥		A		⑦	
		⑧	⑨	B	
⑩	⑪				
⑫	C		D		⑬
⑭					



謹賀新年

一、「国旗」と「海軍旗」
化屋名 村瀬 満明 様
一、祝詞殿御簾一垂

◎村瀬氏よりの奉納の「国旗」と「海軍旗」は神社横に建立してある「慰霊碑」に掲揚します。

毎月神社の清掃奉仕をされます老人会「誠会」の皆さま、また手水舎の手拭きタオルを替えていただいている方に心より感謝申し上げます。

◇ 神社行事予定 ◇

十二月三十一日午後四時 大祓式
午後十一時 除夜祭
一月 一日午前一時 歳旦祭
一月 三日午前九時 元始祭
二月 三日午後五時 節分祭
引き続き 火焼神事
引き続き 豆撒行事
二月 十一日午前九時 紀元祭
都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏があります。
◎ 祭典にはどなたでも参列できます。ご家族お揃いでもご参拝下さい。

編集後記

十二月十二日、待望の皇太子殿下に内親王が誕生されました。健やかなる御成長と皇室の弥栄を祈念申し上げます▼平成十五年には阿蘇神社が御鎮座して四七〇年を迎えます。由緒ある神社宮司として奉仕できることに感謝しています。▼輝かしい新年を迎え心機一転、天馬の如く駆け巡りたいものと思っております▼今年も宜しくお願いたします。

阿蘇神社 宮司 大島 大明
責任役員 会長 上原 国雄
副会長 高松 幸男
総代 森 繁由
中尾 勝之
木下 保
富永 喜志雄
森 憲一郎
監事 評議員 関山 一郎
前山 弘

◎大駐車場完備(阿蘇神社裏)
イーグルパチンコ
神社参拝の駐車場としてもご利用下さい